

宇宙地球フロンティア実地研修 報告書

Report for Onsite Training in Earth-Space Frontier Science

氏名/Name	小澤 佳祐
所属部局/ Affiliation	理学系研究科 地球惑星科学専攻 Department of Earth and Planetary Science, Graduate School of Science
研究機関・企業名 /Hosting Institution	カナダ・Nuvvuagittuq での地質調査
期間/Period	2018年 8月 4日 ~ 2018年 8月 27日 *西暦で記入 / / mm/dd/yyyy

地質学を専攻とする東京大学大学院総合文化研究科の小宮剛教授を中心とする研究グループに同伴させていただき、地球最古の表成岩帯(37.5億年前から43億年前の間で意見が割れている)である可能性があるカナダのヌブアギツク(Nuvvuagittuq)において2週間程度(中継地点での準備を含めれば3週間強)の地質調査に参加した。

実際の調査地に訪れる前に、中継地点であるカナダ・イヌクジュアクに滞在し、食料の準備、地質調査地を管理する方や船舶で調査地に送り出してくれる方との打ち合わせを行った。調査地のヌブアギツクには、約2週間程度滞在し、2016年度の小宮剛教授を中心とした研究グループの地質調査で作成された地質調査図の再構成、地質年代の決定、そして地球最古の生命の痕跡の探索のための岩石の収集を中心に行った(Figure 1)。調査終了後、再びイヌクジュアクに戻り、収集した岩石などの整理および日本への郵送を行った。



Figure 1 調査地(Nuvvuagittuq)のキャンプへの帰還